

向日市民憲章
1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
1 美しい緑と水と空を守りましょう
1 健くよろこびと心のふれあい大切にしましょう
1 すぐれた教育と文化を育てましょう
1 明るい暮らしと福祉のまちをきずきましょう

広報 向日市

No.388

昭和61年10月15日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

10月26日 向日市民体育館オープン



市民の健康づくりとふれあいの場

63年京都国体の

体操会場

市民の健康づくりとふれあいの場となる向日市民体育館が10月26日オープンします。

体育館は、大小2つの体育室や、トレーニング室、多目的ステージなどを設けています。また、建物の側面にはカーテンウォールを使い、建物の外観や採光に特色を持たせています。市では、市民体育館開館記念行事を多彩に展開し、市民の皆様方のご参加をお待ちしています。

市民の健康づくりとふれあいの場となり、さらに、63年京都国体の体操競技会場となる市民体育館の竣工式が10月26日午前9時から、関係者出席のもとに行われます。その後、体操模範演技が披露されます。

同体育館は、昨年9月7日の起工式以来、1年余りの工期で竣工の運びとなりました。

調和のとれた外観

体育館は、9406・88平方メートルの敷地面積に鉄筋コンクリート造2階建で建築され、延べ面積

は、6723・55平方メートルあります。屋根は大空間を支える技術をとり入れた立体トラス構造で、デザインや美観、採光の点でさまざまな配慮がなされています。総工費は、14億円です。

多目的ステージを設置

体育館の主な施設は、床面積2018平方メートルの大体育室と床面積680平方メートルの小体育室のほか、トレーニング室、更衣室、シャワー室、器具室、会議室、ロビー、ホール、多目的ステージがあります。

竣工にあたって



秋田民一郎

さわやかな秋の季節を迎え、向日市民体育館が市民スポーツの振興と交流活動の殿堂として、竣工の運びとなりましたことを、市民の皆さんと一緒に喜びとするとこです。

建設にあたって

理解、協力を賜りました関係各位はじめ、市民と人のふれあいを求める皆様方に心からお礼申上げます。

さて、私たちを

ここに、市民の健康づ

きりとふれあいの場として、さらに、63年京都国体のラグビングコースが設けられています。また、雨天でもランニングができるなど工夫がされています。

今後、この市民体育館

は記念行事を多彩に催し

ますので、皆様方のご参

加をお願いいたします。

今後、この市民体育館

の竣工を契機に、市民ス

ポーツの振興と市民の連

帯意識の高揚に努めてま

ります。

どうか、皆様方には、

豊かな人間社会を創る機

会など多彩な行事を計画

しています。

(2面・5面関連記事)

障害者の方にも利用しやすい

入口には、車椅子での出

入りを考えたスロープをつ

けたり、車椅子のまま観覧

できる部屋を設けるなど、

障害者の方にも利用しやす

く配慮されています。

天井には、採光窓が設け

られて自由に開閉できるよう

にされています。

2階の観覧席には、固定

席が1500人、立ち見席

を含めると約2000人が

収容できます。観覧席後部

は、1周2000メートルのランニングコースが設けられ、雨天でもランニングができるなど工夫がされています。

10月26日から11月にかけて

体育館の竣工を記念して

向日市民「体操」と音楽の集い「向日市民「ふれあいの集い」や、はばたく京都の花展や農産物品評会及び直売会など多彩な行事を計画しています。

通路は、1周2000メートルのランニングコースが設けられ、雨天でもランニングができるなど工夫がされています。

10月26日に開館し、11月に

市民体育館は、来る、10月26日に開館し、11月に

市民体育館は、来る、10月26日に開館し、11月に